

2020年11月17日(火)

**第4事業年度(令和元年9月1日～令和2年8月31日)、および、
第5事業年度(令和2年9月1日～令和2年12月31日)活動報告**

① 評議会の開催

■ **第7回評議会 令和2年11月17日(火) Zoom ミーティングによるオンライン開催**

【議題】

- 第1号議案 評議会規則及び運営委員会規則の改正
(評議員・運営委員任期の一時延長)について
 - 第2号議案 評議員の改選について
 - 第3号議案 運営委員の改選について
 - 第4号議案 第4事業年度、および、第5事業年度活動報告
 - 第5号議案 第6事業年度活動計画
 - 第6号議案 コンソーシアム会員の認定について
 - 報告事項1 日本統計学会統計活動賞の受賞について
 - 報告事項2 公式ウェブサイトのリニューアルについて
 - 報告事項3 チュートリアル動画の配信について
 - 報告事項4 アンケートの実施と集計結果(速報)について
- 意見交換

② 運営委員会の開催

■ **第9回 令和2年8月6日(木) Zoom ミーティングによるオンライン開催**

【議題】

- 議案1 運営委員の交代について
 - 議案2 コンソーシアム会員申込に関する審議
 - 議案3 コンソーシアム会員向けアンケートの実施について
 - 議案4 コンソーシアムシンポジウム2020(仮)の開催について
 - 議案5 ホームページのリニューアルについて
 - 議案6 日本統計学会活動賞の受賞について
 - 議案7 雑誌「統計」2020年8月号へのコンソーシアム記事掲載について
 - 議案8 今後の活動について
- 意見交換

■ **第10回(書面審議) 令和2年9月23日(木)～9月29日(火)**

【議題】

- 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム会員向けアンケートの実施について

■ 第11回（書面審議） 令和2年11月10日（火）～11月15日（日）

【議題】

コンソーシアム個人会員の認定について

③ コンソーシアムシンポジウムの開催

■ 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム2019

【日時】2020年1月28日（火）：10時00分～17時10分

【場所】エッサム神田ホール 2号館 5階 大会議室

【主催】公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム

【後援】統計数理研究所リスク解析戦略研究センター

統計数理研究所医療健康データ科学研究センター

【プログラム】

<午前の部 10:00-11:30>

公的統計のリモートアクセス型オンサイト利用に関するチュートリアル

司会：伊藤 伸介（中央大学）

「公的統計における2次利用制度とオンサイト利用の概要」

谷道 正太郎（総務省統計局 統計データ利活用センター）

「オンサイト利用手続と分析結果等の持出し手続」

阿部 穂日（独立行政法人統計センター 統計情報提供課）

「分析結果の持ち出し - 標準的なチェック内容の解説」

南 和宏（統計数理研究所）

<午後の部 13:30-17:10> 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム

総合司会：南 和宏（統計数理研究所）

開会挨拶

藤井 良一（情報・システム研究機構）

・第1セッション「次世代の統計行政」

司会：南 和宏（統計数理研究所）

「統計行政の最近の動向」

岩佐 哲也（総務省）

「統計行政における統計委員会の取組」

北村 行伸（一橋大学経済研究所）

「公的統計のPDCAサイクルとマイクロデータ利用ー毎月勤労統計等の問題から分かることー」
川崎 茂（日本大学）

・第2セッション「EBPMにおけるマイクロデータ利用」

司会：山下 智志（統計数理研究所）

「EBPMに向けたオンサイト施設におけるマイクロデータ分析」
椿 広計（統計数理研究所）

「オンサイトを利用したオックスフォード大学との共同研究の概要とその成果」
白川 清美（一橋大学）

「社会生活基本調査からみた高齢者の旅行・行楽活動」
大井 達雄（和歌山大学）

閉会挨拶

南 和宏（統計数理研究所）

■ 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム2020

【日時】2020年11月16日（月）10時00分～16時55分

【開催方式】ZOOMウェビナーによるオンライン開催

【主催】公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム事務局

【共催】統計数理研究所リスク解析戦略研究センター

【プログラム】

<午前の部 10:00-11:30> オンサイト利用に関するチュートリアル

司会：岡本 基（情報・システム研究機構）

開会挨拶

南 和宏（統計数理研究所）

「統計データ利活用センターにおけるオンサイト利用推進の取組」
高部 勲（総務省統計局 統計データ利活用センター）

「調査票情報のオンサイト利用要件解説と利用事例紹介」
阿部 穂日（独立行政法人統計センター 統計情報提供課）

「公的マイクロデータ、因果推論とEBPM：オンサイト施設で国勢調査を利用した経験談」
張 俊超（統計数理研究所）

<午後の部 13:30-16:55> 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム

総合司会：南 和宏（統計数理研究所）

開催挨拶

藤井 良一（情報・システム研究機構）

<第1セッション「統計行政とEBPM」>

司会：南 和宏（統計数理研究所）

「統計行政の最近の動向」

岩佐 哲也（総務省大臣官房）

「統計委員会の公的統計への取り組みと課題」

北村 行伸（立正大学）

「労働政策のあり方と統計整備－EBPMの役割をまじえて」

神林 龍（一橋大学）

「公的統計マイクロデータやアンケートなどを活用したEBPMの取組」

田邑聡子、吉田敦史（長崎県統計課）

<第2セッション「マイクロデータのデータ結合と利用技術」>

司会：白川 清美（一橋大学）

「大規模低質データと小規模高質データのデータ結合による分析」

山下 智志（統計数理研究所）

「モデルに基づくアプローチによる小領域ごとの推定---公的マイクロデータ活用を目指して」

廣瀬 雅代（九州大学）

「マイクロデータの利活用と国際連携」

白川 清美（一橋大学）

閉会挨拶

④ コンソーシアム会員向けアンケートの実施

令和2年10月1日(金)～令和2年11月1日(月)

⑤ 受賞

- 日本統計学会 第16回統計活動賞
公的統計マイクロデータコンソーシアム、統計データ利活用センター
受賞記念講演を統計関連学会連合大会で実施。

⑥ コンソーシアム個人会員の募集

- 令和2年11月16日現在
会員数73名、承認待ち4名(4号:4名)

⑦ Webサイトのリニューアル

- デザインの変更
- ドメインの取得: jmodc.org

⑧ その他の関連する活動

- 2019年度統計関連学会連合大会企画セッション「マイクロデータの利用技術とEBPM」
(オーガナイザー:山下 智志(統数研))(令和元年9月12日(木))
- 統計数理研究所 公募型共同利用 共同利用集会「官民オープンデータ利活用の動向
及び人材育成の取組」(2019-ISMCPR-50)の開催(研究代表者 田中 雅行(一橋大学))
(令和元年11月15日(金)・統計数理研究所)
- (共催)研究集会「公的データの利用とプライバシー保護の理論」/「大規模データの
利用におけるプライバシー保護の理論と応用」(主催者:佐井 至道(岡山商科大学)、
星野 申明(金沢 大学)、間野 修平(統計数理研究所))
(令和元年12月12日(木)、13日(金)・統計数理研究所)
- 2020年度統計関連学会連合大会企画セッション「日本統計学会各賞授賞式・日本統
計学会各賞受賞者記念講演」における運営委員長による統計活動賞受賞記念講演
(オーガナイザー:山下 智志(統数研))(令和2年9月11日(金))
- 研究集会「官民オープンデータ利活用の動向及び人材育成の取組」の開催(コンソ
ーシアムシンポジウムとの一体開催)
(令和2年11月17日(火)・Zoomミーティングによるオンライン開催)
- (共催)研究集会「大規模データの利用におけるプライバシー保護の理論と応用」(主
催者:佐井 至道(岡山商科大学)、星野 申明(金沢 大学)、間野 修平(統計数理研
究所))
(令和2年12月11日(金)開催予定・Zoomによるオンライン開催)

- 科学研究費補助金 基盤研究 A「政府統計マイクロデータの構造化と研究利用プラットフォームの形成」と連携した分科会活動の実施
 - プラットフォーム設計・研究分科会
 - ◇ 総務省社会生活基本調査マイクロデータ様々な社会科学研究に利用可能な自治体別あるいは二次医療圏別マクロデータ作成を進めた。
 - ◇ 昨年度に引き続き、マイクロデータ研究コンソーシアムの運営体制を整備した。
 - データ構造化・標準化分科会
 - ◇ 確率的マッチングや消費統計に関わるプロペンシティブスコア法に関する研究を継続した。
 - ◇ リサンプリング技法に基づく労働力統計の推定精度について検討した。
 - データ活用効率化・活性化分科会
 - ◇ オンサイト拠点以外のマイクロデータ利活用技術としての秘密計算処理、二次秘匿処理技術の公的統計への実装可能性を検討した。
 - ◇ オックスフォード大学など海外研究者や海外公的統計機関実務家と意見交換した。